

## ◎事業報告

### ◀病院周辺美化活動 ～花壇整備～▶

今年も病院の周りの花壇を整備して、花苗を植えました。  
ペゴニア・マリーゴールド・サルザアの苗、およそ480株をお知らせで集まった会員さんと病院職員、合せて32名の手で1時間余りで作業を終えることができました。

これからは、10月の末頃まで花がきれいに咲き続けられるように、花壇の手入れ（水遣り、花から摘み、雑草取り等）を行なっていくこととなりますので作業予定を下段に掲載します。会員の皆さんには、都合つく時間に参加、協力をお願いします。



【作業を終えての記念写真】

### ◀作業予定 ～花壇の手入れ～▶

火曜日と水曜日に隔週で作業しています。

	火曜日（夕方4時頃）	水曜日（朝方7時頃）
7月	5日 21日	15日 29日
8月	2日 16日 30日	13日 27日
9月	13日 27日	7日 21日
10月	11日 25日	5日 19日



## 事務局通信

会員募集中！随時募集しています

会員数（4月1日現在） ・一般会員 190名 ・団体会員 1団体 ・法人会員 9法人

★年会費 1,000円

★問い合わせ 62-1439（会長宅） 62-2516（事務局）  
公立病院事務室でも入会できます

### ～編集後記～

ストレスは体によくないと言われますが、死を招くほどの危険なストレスを「キラーストレス」と呼ぶそうです。NHKスペシャルで知りました。怖いですね。まずはストレスをため込まないこと。ストレスを緩和する方法として、「コーピング」と「マインドフルネス」という2つの方法が紹介されていました。気になる方は、調べてみてください。（坂田）



# 支える会 つうしん



公立芽室病院をみんなで支える会広報

第10号 2016年7月発行

ホームページアドレス

<http://www.support-memurohp.com>

## 10名の新規採用職員を迎えて 『新任職員歓迎会』が開催されました

例年、総会終了後に病院職員と支える会会員との『交流親睦会』が開催されています。

第2回の交流親睦会からは、新採用の職員の皆さんをお迎えして『新任職員歓迎会』を併せて開催しています。

新任職員歓迎会は、公立病院に採用となり着任された医師、看護師、技術職員等の皆さんに対し、直接歓迎の気持ちを伝える機会として開催されています。

日常は、患者の立場でしか接することのない医師や看護師さんですが、この日ばかりは、白衣を脱ぎ私服になったの参加ですので、私たちも普段とは違う職員の皆さんの表情を見ることができ、親近感が増して今まで以上に、公立病院と公立病院で働く職員の皆さんを応援する気持ちが強くなったように感じられました。

【参加者総勢42名】

《参加頂いた新任職員を紹介します》

- ・研谷 智 医師（整形外科）
- ・土屋 慶容 医師（内科）
- ・長谷 亘 医師（内科）
- ・谷口 晴江 看護師（臨職から正職員へ）
- ・別所 沙織 看護師（臨職から正職員へ）
- ・高井 友理江 看護師（臨職から正職員へ）
- ・石田 佳菜子 看護師（新卒採用、正職員）
- ・草森 千夏 看護師（新卒採用、正職員）
- ・中村 優希 看護師（新卒採用、正職員）

（内科の佐藤則和医師は、所要のため欠席でした）



### ☆次号の支える会つうしんは特別号☆

芽室病院に来て下さった4名の新任医師と、新卒採用の看護師3名をご紹介します。

9月頃の発行を予定しており、只今、新人編集委員が準備を進めております。

どうぞ楽しみにお待ちください♪

## インタビューコーナー

小児科医の土山先生にお話をお聞きしました

### Q1 出身地はどちらですか？

室蘭市出身の道産子です。

### Q2 医師を目指したきっかけ等ありますか？

医師というか、小児科医になりたかったんです。子どもが好きでした。誰が一番助けたいか？と考えると答えは病気になった子ども、でした。小児科の医師が言う言葉でとても共感することが、「子どもは自分自身も経験してきたので、子どもの気持ちは分かってあげられる」という言葉です。子どもの病気を治してあげられることに、とてもやりがいがあると感じました。小児科医以外の自分は想像できないですね！

### Q3 医師のお仕事の中で印象に残っていること等教えてください。

退院した子が折り紙を折ってくれたり、手書きで手紙を書いてくれたりしたことです。未だに一個も捨てられないですね。引っ越してしまうので、と手紙をくれた子もいます。え？迷惑？？いえいえ、全然迷惑なんかじゃありません！決して「欲しい」と言っているわけではないのですが（笑）貰えたらとても嬉しいです。

### Q4 好きな言葉や、座右の銘を教えてください。

「努力は報われるとは限らないが、努力しなければ報われない」  
僕は2浪して大学に入ったのですが、予備校時代、周りが薬科大などに切り替えていく中で、自分を支えてくれた言葉です。報われない努力もありますが、報われる人というのは必ず努力をしています。予備校時代、モチベーションを保つのはとても大変なことなのですが、「人生のすべての出来事には意味がある」と思います。ネガティブにならず、辛い事や大変なことも経験となり活かされていきます。後々、「あの事があったから、辛いことも乗り越えられた」と思えますし、大変なことがあった時も「ああ、今起こってくれてよかった、あれと重ならなくて良かった！」と考えるようにしています。ポジティブシンキングです！

### Q5 好きな食べ物を教えてください。

うーん…嫌いな食べ物はありますが…（笑）和食が好きです。炊き込みごはんとか煮物とか。芽室病院の病院食、美味しいです！色々な病院に勤めましたけど、ここの食事美味しいです！不満ありません。愛情がこもっている気がしますし、温かいです。好き嫌いのある僕のために、対応もしてくれます（笑）

### Q6 自分を動物に例えると何だと思いますか？

うーん…犬かな！？忠誠心という事で…（笑）

### Q7 芽室町の好きなところはありますか？

十勝は天気が良いですね！ジョギングが趣味なのですが、平坦で走りやすいです。僕のライフスタイルに合っています。先日千歳のフルマラソンに出場したら、大学時代の自己ベストと秒単位まで一緒だったんです！信号で止まったりしてのタイムですので、すごい偶然です。え？？タイムですか？3時間42分17秒です。載せても問題ないですが、知りたい人いるでしょうか（笑）

### Q8 支える会の会員や、町民の皆さんに向けて一言お願いします。

支えて頂いてありがとうございます。支えてもらって成り立っていると思います。とてもありがたいです。

～インタビューを終えて～

大変お忙しいところ、終始笑顔でとても丁寧にお答えくださいました！お茶も用意して下さって、和やかな雰囲気の中、私達も大変リラックスしてお話を伺うことが出来ました。先生のお仕事に対する熱心なお気持ちに私たちも胸を打たれ、素敵な時間を過ごさせて頂きました。



どやま あつし  
土山 厚志 先生



## 病院からの耳より情報

### ◎内科、午後も毎日診療中！

内科の医師が5人体制となり、午後も毎日診療しています。

比較の木曜日がすいているようで、休み明けの月曜日や、休み前の金曜日は混み合うことが多いそうです。

また、以前からいらっしゃる先生方に予約が集中しやすい、とのことですので、新任の先生の予約については比較的待ち時間も短めとのことですよ。

### 《新任医師の得意とする診療分野》

- ・佐藤則和先生・・・糖尿病
- ・土屋慶容先生・・・糖尿病、一般感染症診療
- ・長谷 亘先生・・・内科を中心に幅広い総合医療（在宅医療・救急医療・整形外科・小児科緩和ケア等）を経験

### ◎「いぼ」治療が始まります！

今まで、町内での治療が難しかったウイルス性のいぼ。今年7月位～芽室病院で治療を受けられるようになるそうです。小学生等の間でも一部で流行っているようで、「助かる！」

という患者さんはたくさんいらっしゃるのでは？？外科の担当になる予定だそうです。

☆また、外科では木曜の午後に「禁煙外来」が始まりました。完全予約制になります。

### ◎人間ドックのオプションに骨密度チェックが追加

骨密度を測定できる機械を導入したので、オプションでぜひご利用くださいとのことですよ。

### ◎インフルエンザや感染症の際の受診について

病院のスタッフに「感染症かもしれない」と伝え、隔離するお部屋を案内して頂けるそうです。

診察までの間、横になりたい場合なども対応して頂けるそうなのでスタッフにお知らせください。

